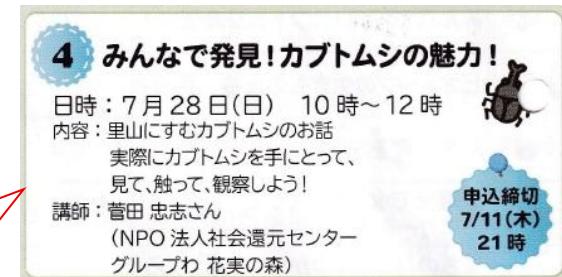


カレッジ里山 花実の森 活動報告(2019年7月) 第113号-2

活動日	時間	天候 (晴)	記録者
2016年7月30日(土)	10:00~12:00	(晴)	
2017年7月28日(日)	10:00~12:00	(晴)	
2018年7月29日(日)	10:00~12:00 (暴風雨警報発令で中止)	(暴風雨)	
2019年7月28日(日)	10:00~12:00	(晴)	(菅田)
こうべ環境未来館エコ講座出前イベント 【みんなで発見 カブトムシの魅力】			
スタッフ氏名 及び参加者	スタッフ: 菅田、橋野、環境未来館スタッフ5名 参加者: 各回30家族(親子約70名)		
今回実施した 作業内容	2016年から4年間つづいた夏休みに開かれる【エコ講座】の出前イベント。 未来館会議室に設けた9グループの机の上にシートを敷き、丸く仕上げた透明の樹脂板の中に小枝チップを敷き、持参してきたカブトムシを子どもたちに運び入れてもらい講座開始。 お話を後、それぞれのテーブルで手に取って観察、最後にお土産に成虫を渡して終了。		

2017年7月28日



今日は屋内でのカブトムシ観察会!!

『見て触ってカブトムシ観察』のお勉強です。おさらいも兼ねてカブトムシの紙芝居「里山にすむカブトムシ」と「カブトムシクイズ」で始めます。



さあみんな手に取って観察してください。角はどうかな?足の様子は



つかめた～
そうです、しっかり角をつ
まんでやるといいよ。



わあ～ 飛び立った～ 飛んでるカ
ブトムシを見るのは初めてだ～



ごくろうさま。きちんと聞いてくれた
のでお土産にカブトムシを渡します。



ありがとう～



ずっと眺めている子
どももいました。

2019年7月28日



今年もたくさんの子どもたちがやってきました。さあしっかり観察
してみよう。





机の上にある木くずの中にカブトムシの成虫がいるので探し出し、手に取って観察していいよ。足はどこから何本生えているかな？ 黒くてかたい2枚の羽根の中にもう2枚薄い羽根がたたみ込まれているんだよ。 お腹の横にある黒い点々は気門と言って、カブトムシはここで呼吸をしているそうです。



初めの内は少しためらっていた子も、すっかり慣れてじっくり観察。



最後にこちらで準備して置いた小枝パーツを使って「小枝カブトムシ」を作ってもらいました。



参加してくれた子どもたちにはお土産としてカブトムシを入れた飼育ケースをプレゼント。大喜びでしたね。